

科目名	ライフデザイン特別講義						
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n)を参照				
開講期	秋学期	開講学部等	経済学部	配当年次	2年次	単位数	2単位
教員名	福井 唯嗣						

授業概要／Course outline

本講義では、ライフデザインおよびその関連事業に造詣の深い実務家や、さまざまなライフイベントを経験しつつ社会で活躍している本学卒業生を外部講師として招聘し、将来の人生設計を考える上で必要な知識や考え方、ライフイベントを乗り越えてきた実体験、多様性の時代を迎えた現代社会に適応するために必要となる新たな価値観などについて、それぞれの視点からご教示いただく。

ゲスト講義の前後の回では6名程度の小集団に分かれ、グループワークやプレゼンテーション、および情報共有や意見交換を行なう。学期の最後には、本講義における学修成果についてのグループ発表を通じて、各々の人生設計に向けた展望や抱負を明確化する。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

- ・アクティブ・ラーニング授業（形態：ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション）

ゲスト講義回以外は、グループワークでの意見交換やプレゼンテーションを通じて受講生が主体的に授業参加する形でテーマ学習が進められます。

- ・ICTを活用した授業（形態：クリッカー、タブレット端末、スマートフォン等を活用した双方向型授業／遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等））

TeamsおよびMoodleを活用した共同作業や投票、遠隔地からのゲスト講義、オンデマンドゲスト講義、ゲストへのメッセージ動画収録

- ・実務経験のある教員による授業

各方面の実務家複数がゲスト講師となり、将来の人生設計に関わるテーマで様々な視点から講義を行う。

授業内容・授業計画／Course description・plan

※ゲスト講師招聘のための日程調整を6～8月に行うため、この欄のほとんどは仮置きのものである。

第1回 ガイダンス

授業の進め方とスケジュールについての確認およびグループワークの予行演習

第2回 予習

次回以降のゲスト講義の聴講に備えるためのグループワーク

第3回 ゲスト講義（1）

第4回 ゲスト講義（2）

第5回 ゲスト講義（3）

第6回 ゲスト講義（4）

第7回 ゲスト講義の振り返り

第8回 ゲスト講義（5）

第9回 ゲスト講義（6）

第10回 ゲスト講義（7）

★オンデマンド ゲスト講義（オンデマンド）

ゲスト講義およびゲストと教員とのディスカッションをオンデマンド授業で行う。オンデマンド授業は約90分の動画を12月14日（日）までにStreamで配信する。

第11回 ゲスト講義の振り返り

第12回 最終報告会準備（1／2）

最終報告会でのグループ別プレゼンテーションの準備（調査内容決定）

第13回 最終報告会準備（2／2）

最終報告会でのグループ別プレゼンテーションの準備（報告資料の作成）

第14回 最終報告会

グループ単位のプレゼンテーションとディスカッション

事前・事後学修／Preparation and assignments

※ゲスト講師招聘のための日程調整を6～8月に行うため、この欄のほとんどは仮置きのものである。

第1回 ガイダンス

〔事前学修〕 Moodleで提供するガイダンス用資料に目を通しておく。

〔事後学修〕 ガイダンス資料を改めて読み、授業の流れ等を理解しておく。

第2回 予習

〔事前学修〕 Moodleで提供するテーマ学習用資料を読み理解しておく。

〔事後学修〕 テーマ学習の内容を振り返り、知識や考え方を整理しておく。

第3回 ゲスト講義（1）

〔事前学修〕 Moodleで提供するゲスト講義用資料を読み理解しておく。

〔事後学修〕 ゲスト講義の内容を振り返り、知識や考え方を整理しておく。

第4回 ゲスト講義（2）

〔事前学修〕 Moodleで提供するゲスト講義用資料を読み理解しておく。

〔事後学修〕 ゲスト講義の内容を振り返り、知識や考え方を整理しておく。

第5回 ゲスト講義（3）

〔事前学修〕 Moodleで提供するゲスト講義用資料を読み理解しておく。

〔事後学修〕 ゲスト講義の内容を振り返り、知識や考え方を整理しておく。

第6回 ゲスト講義（4）

〔事前学修〕 Moodleで提供するゲスト講義用資料を読み理解しておく。

〔事後学修〕 ゲスト講義の内容を振り返り、知識や考え方を整理しておく。

第7回 ゲスト講義の振り返り

〔事前学修〕 これまでのゲスト講義の内容を思い出してしておく。

〔事後学修〕 ゲスト講義の振り返りによって得られた気づき等をメモ等で整理しておく。

第8回 ゲスト講義（5）

〔事前学修〕 Moodleで提供するゲスト講義用資料を読み理解しておく。

〔事後学修〕 ゲスト講義の内容を振り返り、知識や考え方を整理しておく。

第9回 ゲスト講義（6）

〔事前学修〕 Moodleで提供するゲスト講義用資料を読み理解しておく。

〔事後学修〕 ゲスト講義の内容を振り返り、知識や考え方を整理しておく。

第10回 ゲスト講義（7）

〔事前学修〕 Moodleで提供するゲスト講義用資料を読み理解しておく。

〔事後学修〕 ゲスト講義の内容を振り返り、知識や考え方を整理しておく。

★オンデマンド ゲスト講義（オンデマンド）

〔事前学修〕 Moodleで提供するゲスト講義用資料を読み理解しておく。

〔事後学修〕 ゲスト講義の内容を振り返り、知識や考え方を整理しておく。

第11回 ゲスト講義の振り返り

[事前学修] これまでのゲスト講義の内容を思い出してしておく。

[事後学修] ゲスト講義の振り返りによって得られた気づき等をメモ等で整理しておく。

第12回 最終報告会準備（1／2）

[事前学修] 最終報告会用の報告企画の決定に向け準備しておく。

[事後学修] 最終報告会用の報告資料の作成・提出計画を確定しておく。

第13回 最終報告会準備（2／2）

[事前学修] 最終報告会用の報告資料の完成に向け準備しておく。

[事後学修] 最終報告会用の報告資料を作成・提出し、最終報告会に向け準備しておく。

第14回 最終報告会

[事前学修] 自分のグループが作成した最終報告会報告資料に目を通しておく。

[事後学修] 講義全体の内容を振り返り、最終レポートを作成・提出する。

※事前学修・事後学修は毎回180分必要である。

授業の到達目標／Expected outcome

- ・自らの人生設計のために検討すべき課題について、論理的かつ多角的な視点から分析考察できる。
- ・自らの人生設計において重視することについて他者に的確に説明できる。

身につく資質・能力／Competencies to be attained

- ・主体性
専門知識・専門技能
【経済学部 経済学科】
 - ・実践的知識
 - ・政策分析能力

評価方法／Evaluation

グループワークにおける積極性（30%）、グループ単位での報告（30%）、最終レポート（30%）、フリーディスカッションにおける発言等の積極性（10%）。授業内での活動については講評によりその都度フィードバックを行う。最終レポートについては必要に応じてコメントをMoodleを通じて送付する。

質問や相談の方法／Instructor contact

研究室：第1研究室棟808研究室

オフィスアワー（対面&オンライン）：木曜日昼休み（12：30～13：00）※研究室およびTeams会議（チームコード：xj1hpr7）

オフィスアワー（オンラインのみ）：Teams会議にて随時（事前予約が必要）

連絡先：Teamsの個人チャットあるいはmoodleに記載するメールアドレス